

2023年6月18日

お取引先様各位

パーパス株式会社  
ITソリューション本部

## クラウド AZ タワーシリーズ 再開のご連絡とお詫びのご報告

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配、お引き立てを賜り誠にありがとうございます。この度は、クラウド AZ タワーシリーズのデータセンター内のサーバーが第三者から攻撃を受けたことにより、クラウドサービスの停止を余儀なくされました（以下「本件」といいます。）。

クラウド AZ タワーシステムの再開状況について、復旧への再構築は完了しました。但し、一部外部システムとの接続については、ユーザー様との確認を実施ながら随時再開して参ります。またセキュリティ強化を施したうえでスタートを行い、強化策については継続させて参ります。

お客様には大変なご迷惑、ご心配並びに、甚大な被害をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。下記に今回の事象並びに再発防止に向けご報告をさせていただきます。

敬具

### 記

#### 1. 本件の概要について

データセンター内のクラウド AZ タワーシステム障害において、2023年6月8日に不正アクセスを確認しました。攻撃者はクラウド AZ 利用者ユーザーになりすましてシステムに侵入してきたことが判明し、システム運用管理者が対策を開始したところ、攻撃者が動きを変え、クラウド環境側のサーバー（OS やプログラム、ツール等）の破壊や停止を実行されてしまい、すべてのクラウドサービスの停止を余儀なくされました。

パーパスはデータセンターより、この連絡を受け、同日 10 時 30 分にクラウドサービスを停止させていただきました。この影響によりクラウド AZ タワーシステムが停止となりました。

## 2. 本件の被害状況について

データの安全性については、今回攻撃を受けたのがプログラム等のシステム稼働環境側であり、DB サーバーへの不正アクセス（お客様データ等のデータベースへの侵入・攻撃・漏洩）及び DB サーバーのデータ破損がなかったことを確認しました。

## 3. 本件の再発防止について

当社からは第三者機関へのセキュリティ診断を開始しており、外部からの不正侵入に対する再発防止、データ保全への更なる追加策を設け、またガス事業者様における不測の事態に対しましては、業務遂行に深く考慮した機能を構築して参ります。

本件につきましては、ご心配とご迷惑並びに、甚大な被害をおかけしておりますことを、あらためてお詫び申し上げるとともに、完全復旧に向けて、引き続き全社一丸となって作業に取り組む所存でございます。

以 上